

チューリップ 四季だより



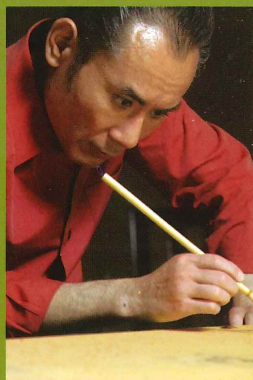
▲チューリップ(「片岡鶴太郎展 墨牡丹」より)

「片岡鶴太郎展 墨牡丹」開催
八月四日から九月四日までの一ヶ月にわたり開催したチューリップ四季彩館夏季特別企画展「片岡鶴太郎展 墨牡丹」が、大好評のうちに閉幕しました。

この展覧会では、墨彩画を中心に着色染付け、屏風、陶芸など、画業十七年を迎えより一層の制作意欲に満ちた作品八十七点をご覧いただきました。

初日の開幕式には、作家片岡鶴太郎さんが本人が来場され、ご挨拶をいただきました。その後行われたサイン会では予定外のミニトークショーもあり、会場内は片岡さんのあたたかな作品と軽妙なトークで笑顔があふれていました。

(当日の様子は三頁に紹介しています)



写真提供: 近代映画社

2012
Vol.57

チューリップと私

富山県中央植物園

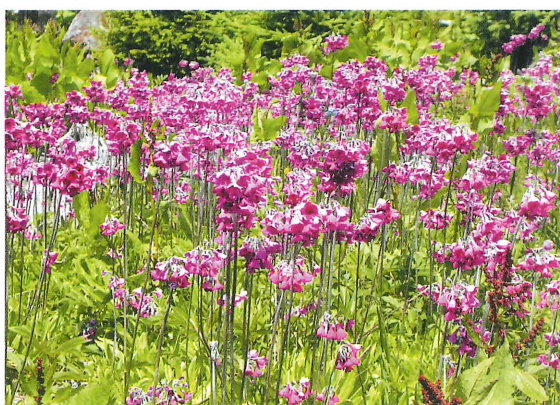
神戸敏成

わたしが勤務する富山県中央植物園は「野生植物の王国」とも称される中国雲南省にある中国科学院昆明植物研究所と友好提携をしています。昆明植物研究所とは雲南省の植物導入や共同研究を通じて二十年あまり交流を続けてきています。その間に、わたしも延べ六ヶ月間雲南省に滞在して、雲南省の野生植物についての共同研究を行ってきました。

数年前のことですが、わたしたちの共同研究の中国側の責任者である管開雲昆明植物園園長が突然、新疆ウイグル自治区にある研究所に転勤になり、新疆ウイグル自治区にはチューリップの自生地があるから「一度見に来ないか」と誘



▲ヒマラヤの青いケシ



▲プリムラ・セクンディフローラ

われしました。はじめはチューリップが中国に自生しているということとがあまりピンときませんでした。地図を広げると中国の最西部に位置する新疆ウイグル自治区は中央アジアのタジキスタンやキルギス、カザフスタンなどと国境を接し、そのあたりにチューリップの自生地があることがわかってきました。熱帯植物から高山植物、さらにはチューリップまで、中国の広さを改めて認識しました。

わたしの専門は植物バイオテク

ノロジーといわれ、試験管の中で貴重な植物や珍しい植物を大量に増殖させたり、今までにない新しい植物を作り出したりすることです。学生時代から数えると二十五年以上も研究を続けていることになり、これまでにさまざまな植物を研究材料として扱ってきました。

平成六年に縁あって富山県中央植物園に勤務することになり、「富山といえばチューリップ」ということで、チューリップの組織培養に取り組んだこともあります。材料にするためにいろいろなチューリップの球根を集めたことを思い出します。その中にはわたしが好きな、バレリーナ、というチューリップの品種もありました。百合咲きの美しい曲線美に鮮やかなオレンジ色のたいへん魅力的な花です。残念ながらチューリップの組織培養は難しく、数年で中断したまま今日に至っていますが、機会があれば、もう一度チャレンジしてみたい研究テーマのひとつです。

これまでに、国内外でたくさんの野生植物を見てきましたが、まだ野生のチューリップを見たことはありません。いつの日か中国の奥地へ訪ねてみたいと思っています。



▲チューリップ 'バレリーナ'



なり 敏 成
と 神戸
ごう 神

【略歴】

1964年 長野県生まれ
1988年 千葉大学園芸学部卒業
1990年 千葉大学大学院園芸学研究科終了

1990年～1994年 味の素中央研究所基礎研究所研究員
1994年～富山県中央植物園研究員

【専門】

花卉園芸学、植物育種学

【現在の研究テーマ】

1. 幻の古典園芸植物センノウの起源の解明と園芸的利用
2. 中国雲南省の野生植物の園芸的利用
3. 絶滅危惧植物の保全

2012となみカンナ フェスティバル開催

砺波の四大花まつりの一つ、
「2012となみカンナフェスティバル」が八月一日から九月九日まで砺波チューリップ公園で開催されました。



公園内の大花壇には一万本のカンナの大迷路が出現し、周辺花壇はペゴニアやサルビア等夏の草花で彩られました。真夏の太陽でカンナはすすくと育ち、八月十二日に行われたカンナ観賞会では一メートルを越える背丈となり、子供がすっかり隠れてしまうほど。

当日は第二日曜日で恒例のチューリップ朝市も開催され、園内は家族連れで賑わい、子供たちが大迷路を駆け回っていました。

また、八月二十五日に開催された「カンナ納涼祭 in ナイトウォッチング」では、「となみ」にちなんで一〇・七三メートルの流しそうめんや、よさこい、チューリップ音頭ほかステージ発表、抽選会等が行われました。砺波市内の若者グループによる「キャンドル・イルミネーション」も同日行われ、夜の公園をロマンチックに彩りました。

来場者は、カンナのナイトウォッチングとともに、縁日や屋台など夕涼みのひとときを楽しんでいました。

その他にも「第一回チューリップ水合戦」が行われ、多くの子供たちが水遊びを楽しみました。

▲チューリップ朝市・カンナ観賞会



▶ナイトウォッチング



片岡鶴太郎展アルバム

<8月4日開幕式・サイン会・ミニトークショーより>





▲一般花壇の部「油田花と緑の推進協議会」



▲花の道の部「五ヶみちグループ」

平成24年度 砺波市花と緑のコンクール受賞花壇

平成24年度砺波市花と緑のコンクールの審査が7月に行われ、今年は7部門計109点の応募の中から部門毎に最優秀賞、優秀賞、優良賞の各賞が決定しました。

各部門より今年の最優秀賞をご紹介します。

*なお、生け垣部門については最優秀賞の該当がありませんでした。



▲学校花壇の部「庄東小学校」



▶幼稚園・保育所花壇の部「北部こども園」



▶私たちの夢花壇・
花壇の部
「五鹿屋花と緑の
推進協議会」



▶私たちの夢花壇・
プランターの部
「北山美咲さん」
(油田)

秋のフラワーフェスティバル 10/5～14

秋のイベント案内

●第一弾「第11回となみチューリップ球根まつり」

日時：10/5(金)～8(月・祝) 午前9時～午後5時 場所：チューリップ四季彩館ホール ※入場無料

●第二弾〈開園25周年記念〉秋を彩る花まつり2012『胸ときめくダリアの花園』

日時：10/12(金)～14(日) 午前9時～午後4時30分 場所：富山県花総合センター ※入場無料

ダリアを中心にルドベキアやサルビア、コリウス等秋を彩る花々を展示・紹介します。

※花鉢の販売や寄せ植え体験コーナー(有料・13、14日のみ)もあります。

チューリップ四季彩館常設展示『オランダ花めぐり』

「オランダの秋」9/21(金)～11/13(火)

「オランダのクリスマス」11/16(金)～12/25(火)

エレガを彩る花たち<10月～12月>

10月



ツワブキ



シュウメイギク

11月



皇帝ダリア

12月



温室のリュエリア・マクランタとカトリア・ウォークリアナ



問合せ先：富山県花総合センター ☎939-1383 砺波市高道46-3 TEL32-1187 FAX32-1219 <http://elega.tulipfair.or.jp/>

速報
会期・テーマ決定

2013となみチューリップフェア「心をつなぐ 愛の花」4/23(火)～5/6(月・祝)

 チューリップ四季彩館
TONAMI TULIP GALLERY

(公財)砺波市花と緑の財団 ☎939-1381 富山県砺波市中村100-1

TEL(0763)33-7716 FAX(0763)33-0090

<http://www.tulipfair.or.jp>

チューリップ四季彩館 検索

twitter

@tulipfair

リップちゃんのプロ「となプロ」



2012年9月発行